

タイトル

普賢岳災害学習

普賢岳災害の内容を知り、校舎を焼失した学校の児童として普賢岳災害を後世に伝えていこうとする意欲を育て、自然災害や防災についての知識を深めることを目的に、下記のとおり校外学習を実施します。

記

■日時 5月25日(月) 午前9時～11時55分

■参加者 大野木場小5年生10人、たんぽぽ学級2人

※詳細は実施計画書をご覧ください。

担当部署	大野木場小学校	担当者	山下 太英子(教頭)
直通	0957-73-6713	E mail	ohnokoba-es@minami-shimabara.jp
詳しくは <small>☎</small>		検索ワード	
担当者 連絡先			

第5学年校外学習実施計画

1 目的

- 普賢岳災害の内容を知り、校舎を焼失した学校の児童として、普賢岳災害を後世に伝えていこうとする意欲を育て、自然災害や防災についての知識を深めさせる。
- 災害から、多くの人々の努力と協力で復興できたことを知る。
- メモリアルデーでの発表の参考資料とする。
- 集団行動のルールと公衆道徳を知らせ、実践できる力を育てる。

2 内容

- 見学
 - ・砂防施設、災害遺構を見学し、災害の教訓と伝承について学ぶ。
- 体験
 - ・「無人化施工重機」を実際に操作し、その技術に直接触れる。

3 期 日 令和8年5月25日(月) 9:00~11:55 (総合 4時間)

4 場 所 定点、農業研修場跡地、柿の木坂、砂防みらい館、操作室、赤松谷川 等

5 参加者 5年1組児童 10名 たんぼぼ学級児童 2名 計 12名
引率責任者 教頭 山下 太英子
引率者 教諭 寺下 茂顕(5年1組 担任)
教諭 小林 真実(たんぼぼ学級担任)

6 移動方法 南島原市スクールバス(有家小)

往路	大野木場小学校	9:00発	定点	9:10着
復路	赤松谷川2号導流堤	11:40発	大野木場小学校	11:55着

7 日 程

8:50	大野木場小学校玄関	諸注意
9:00	大野木場小学校	出発
9:10	定点	着
9:30~ 9:45	定点→農業研修跡地	へ徒歩移動 (柿の木坂を通る。バスは空車移動)
9:45~ 9:50	農業研修跡地→2号堰堤	へバス移動
10:00~10:05	2号堰堤→砂防みらい館	へバス移動
10:35~10:40	砂防みらい館→操作室	へ徒歩移動 (終了後砂防みらい館へ徒歩移動)

11:00～11:05 砂防みらい館→赤松谷川2号導流堤へバス移動
11:40 赤松谷川2号導流堤 出発
11:55 大野木場小学校 着